

2017年10月10日  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## Cisco IOS/IOS-XE ソフトウェアに関する脆弱性について

Cisco IOS/IOS-XE ソフトウェアの Cluster Management Protocol(CMP)コードに脆弱性が存在する事が判明しました。

この脆弱性を利用する事で、Telnet 接続が可能な機器にアクセスし任意のコマンドや機器のリロードを実行される可能性があります。

### ■脆弱性の詳細情報

[http://www.cisco.com/c/ja\\_jp/support/docs/csa/2017/cisco-sa-20170317-cmp.html](http://www.cisco.com/c/ja_jp/support/docs/csa/2017/cisco-sa-20170317-cmp.html)

### ■対象製品およびバージョン

上記詳細情報に記載されている製品のうち、該当する IOS を使用し Telnet アクセス可能な場合に、この脆弱性の影響を受ける可能性があります。

### ■対処方法

恒久対策として、修正ソフトウェアへのバージョンアップを行ってください。

使用しているソフトウェアがこの脆弱性に該当するかどうかを確認するには、下記の Cisco IOS Software Checker をご使用ください。

<https://tools.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x>

### ■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上